

## 抗 Rad22(分裂酵母) 抗体 (ウサギ血清)

免疫動物：ウサギ

ポリクローナル 抗血清

63-003 50  $\mu$ l,

63-004 250  $\mu$ l

分裂酵母の Rad22 タンパク質は出芽酵母やヒトの Rad52 タンパク質の機能的及び構造的ホモログであって、相同的組換え及び組換え修復において中心的な役割を果たし、相同な単鎖 DNA のアニーリングを促進する機能をもっている (1)。

本品は大腸菌で組換え体タンパク質として発現させて、高度に精製した Rad22 タンパク質を抗原としてウサギを免疫して作成した。

この抗血清を用いて、ウェスタンブロッティング法で分裂酵母溶解液から 52kD の Rad22 タンパク質が検出された (図1)。

### 用途

- 1) ウェスタンブロッティング (2,000~5,000 倍希釈)
- 2) 免疫沈降実験
- 3) 間接免疫法によるフォーカス観察

### 製品の性質

性状： 0.09%アジ化ナトリウム添加抗血清

保存： 4℃

データリンク Swiss-Prot [P36592](#)

### 文献

1. Lehmann AR "Molecular biology of DNA repair in the the fission yeast *Schizosaccharomyces pombe*."

*Mutation Res* **363**:147-161 Review (1996) PMID:

[8765156](#)



図1. 抗 Rad22 抗血清を用いたウェスタンブロッティング法による分裂酵母中の Rad22 タンパク質の検出

M: 分子量マーカー(kD)

レーン 1 : 野生型分裂酵母溶解液

レーン 2 : Rad22 欠損株の溶解液

矢印は Rad22 タンパク質の位置